

園庭遊具

Safety Letter Vol.1

アンケート編

Safe Playground equipment



安心・安全な

園庭遊具・園環境づくりを目指して

一般社団法人 幼児教育保育用品協会 とは。

2020年4月22日に設立。2025年現在、保育に関係する企業57社が会員として活動。幼児教育・保育用品の調査研究・品質向上・普及啓発等の事業活動を通じて、日本の幼児教育・保育の振興に貢献致します。当協会では、保育関連企業・遊具メーカーにより、2025年4月に、安全な園庭遊具の製造を行うために「乳幼児・幼児施設遊具の安全に関するガイドライン」を策定しました。

Evidence

～確かなデータに基づくモノづくり～

私たち幼児教育保育用品協会（幼保協）が策定した「乳幼児・幼児施設遊具の安全に関するガイドライン」の特長は、保育施設的环境に則した遊具の寸法を、子どもの身体寸法と照らし合わせている点です。子どもの体格に合わせた測定器具を使い実際に子どもたちから集めたデータをはじめ、保育現場を知る企業の知見、過去のデータ、有識者のご意見など多角的な視点から導き出した寸法を「エビデンス」として設定しています。

しかし、安全な遊具という「ハード」だけでは、子どもたちの安心・安全な環境は完成しません。実際にお使いになる保育者の皆さまの「見守り」という大切な「ソフト」があってこそ、本当の意味で安心・安全な環境が整います。

Recommendation

～安全な遊具を推奨しています～

幼保協では、2025年下旬よりガイドラインに準じて製造された安全な遊具が一目でわかるように、ガイドライン適合の証「PSPマーク」のシールを貼って販売を行う予定です。確かなエビデンスに基づき製造された遊具で楽しく遊ぶ子どもたち、それを見守る先生方の優しいまなざし。

「安全な遊具でたくさん遊んでもらいたい」私たちの願いがこもった推奨遊具を是非ご活用ください。



幼保協「PSP」マーク



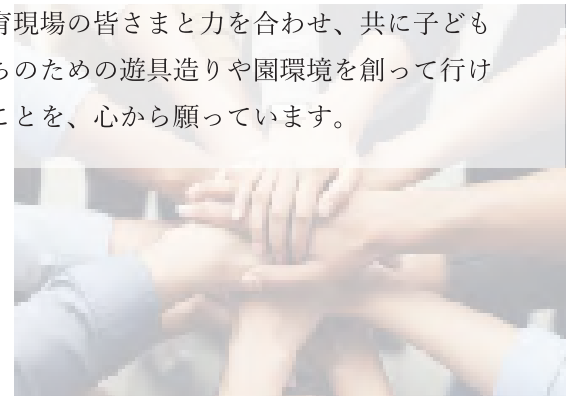
Collaboration

～保育現場の皆さまと共に～

幼保協はこれからも、安全・安心な遊具づくりを目指すと共に、ガイドラインも適宜見直しを図ります。

私たちは、データやエビデンスはもちろん重要だと考えています。しかし、それ以上に保育現場の皆さまからのご意見やご協力が、遊具の安全性を飛躍的に向上させると信じています。

保育現場の皆さまと力を合わせ、共に子どもたちのための遊具作りや園環境を創って行くことを、心から願っています。



Feedback

～先生方からの「ヒヤリ・ハット」など生の情報が、将来の遊具を安全にします～

アンケートにご協力お願いします

安心・安全な遊具・園環境、そしてガイドラインを一緒につくっていきませんか？

皆さまのご意見が、保育施設で遊ぶ子どもたちの成長を育み、より良い環境づくりに直接つながります。アンケートへのご協力と併せて日々の保育で感じたことのご意見や「ヒヤリハット」の情報をぜひお寄せください。

ご意見・アンケート用QRコード →



幼保協のホームページには、園生活での安全に関するお役立ち情報を公開してまいります。右のQRコードから幼保協HPをご覧ください。（下記URLからもご覧になれます）